

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 端山園	代表者	山内 幸雄	法人・ 事業所 の特徴	開設して5年。豊國神社の境内の一角に位置し、自然に囲まれた閑静な環境となっている。「住み慣れた地域で、いつまでも‘ありがたい自分’で暮らしていける」ことを目指し日常の支援を行っている。
事業所名	地域密着型ケアセンタ ー いまくまの	管理者	加賀爪		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	5人	人	人	1人	人	6人	人	10人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	9つのテーマごとの改善計画	今年度は体制の変更があったが、継続して事業所の運営及びサービスの提供が行えた。困難なケースにも関わることができた。	困難なケースにも対応されているミーティング等を通して、よく取り組まれています。	・来年度は、具体的な改善計画をもとに、ミーティング等を通じて、活動を確認し、スタッフ一同が自己評価を達成できるように取り組んでいく。
B. 事業所の しつらえ・環境	園芸や簡単な家庭菜園なども取り入れて、より季節感を味わえるような環境づくりをしていく。	花見や夏祭り、初詣など、季節折々の行事を企画。事業所の空間も季節に応じた空間づくりをしており、季節感が出ている。	来所すると事業所のしつらえで気になることは見られない。綺麗にされている印象がある。	・園芸は行っていたが、家庭菜園までは至っていなかった。行事や事業所の空間を通して季節感を表していた。引きつづき、園芸や季節に応じた空間づくりを行っていく。行事も継続。 ・立地上、来所しにくい場所ではあるが、自動ドアの施錠はして行っておらず、出入りしやすい環境となっており、現状のまま継続する。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続き地域行事の体育祭への参加や地域ケア会議などの参加を通じて、地域との関わりをもつ。	区民体育祭へスタッフとご利用者で参加する。困難なケースの地域ケア会議に出席。困難事例でも対応することができた。	困難なケースに対応されており、地域として心強い。今後も大変かと思いますが、いろいろと相談に乗って頂けると助かります。	・引き続き、地域行事への参加等を通じて、地域との関わりをもつ。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>引き続き、地域行事への参加や地域ケア会議を通じて、住み慣れた地域で暮らし続けることができる担い手となる。</p>	<p>C群と同じ</p>	<p>困難なケースにも関わってくださり、地域として心強いです。行事の参加写真を見せていただくことで、活動の内容がわかりやすいです。今後もいろいろとご相談させて頂けると助かります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への参加を通じて、外出の機会を設けているが、個人の希望に沿った外出支援ができていないため、来年度は個人の希望に沿った外出支援も行う。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>地域にあらためてパンフレットなどの配布を行い事業所を知ってもらう 運営推進会議では事業所の報告だけでなく、地域の困りごとや相談ケースの共有を行う。</p>	<p>運営推進会議を通して、地域行事の案内を知ることができる。 運営推進会議の中で、事業所の取り組みについて、出席者からの意見を参考にされている。</p>	<p>活動された写真を拝見できるので、事業所の取り組みがわかりやすい。 包括主催の取り組みに参加して頂いています。 小規模サービスの利用につながった方の現状の報告を聞かせて頂いている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の内容に、地域の中で心配されている方がいらっしゃらないか確認相談できる項目を作る。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>立地条件に伴う災害被害を想定した防災訓練に取り組む</p>	<p>立地上、水害に被害は考えられないため、土砂災害を想定した訓練を実施する。</p>	<p>備蓄品を備えられているので、災害時でも応援が来るまで対応ができる。立地上、水害の被害は考えられないので、避難先にもなる 防災訓練の実施された活動記録は活動写真を通して、見ることができた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練や急変時の講習会等を実施する場合は、運営推進会議に出席して下さっている方々等にも案内をする。 ・地域の防災訓練に参加する。